

秋の行楽に着て出かけたたい “きもの美人”になれる！

秋冬最旬きもの キーワードは「濃い色」

<要約>

株式会社世界文化社は、『きもの Salon2014-15 秋冬』を8月20日に発売します。

<本文>



子供の入学式、卒業式や結婚式など・・・

改まった場で着るイメージもあるきものですが

いま、お洒落な女性たちは観劇やお芝居、

美術館やカフェなどのちょっとしたお出かけに、きものを着て楽しんでます。

特に秋は、紅葉が見ごろになる京都への小旅行など

秋口の旅行にきものを着て出かけると

より非日常を感じることが出来てお勧めです。

そんな2014-15年の秋冬におさえない

注目のきものは「濃い色」のきものです。

『きもの Salon2014-15 秋冬』の巻頭特集では
「知性と情緒を感じさせる秋冬の装い 濃い色の美人セオリー」と題して
この秋冬におさえない注目のきもの着こなしを紹介しています。

春夏は爽やかな薄イトーンの子ものが多く見られましたが
2014-15 年の秋冬は、きもののお洒落の真髓とも言える、
濃い色のきものをきりっとさらっと、それでいて艶っぽく着てみたい。

濃い色は色自体がはっきりと主張するものなので、
身につける人の季節感やシーンへの心持が表現され、
凛とした強さをまとわせます。

コーディネートや着こなしが難しいと思われがちですが、
本誌では、地味になったり、貫禄が出てしまったり、老けてしまったりしない
コツとテクニック＝「濃い色攻略セオリー」をしっかりと紹介しています。

濃い色攻略セオリーを身につければ
小物や帯合わせ、挿し色づかいで見違える、濃い色きもの美人の誕生です。

~~~~~

<濃い色きものを着るときのポイントを本誌より一部紹介>

○クラシックな濃い色きものを着るときには帯をシンプルにする  
クラシックな濃い色きものは、帯を選ぶ際に  
多色を織り込んでいないシンプルなもの合わせると  
洋服の人が多い場面で、雰囲気になじみながら美しさが際立ちます。

○ヘア&メイクをきっちりとする  
濃い色を着ると緊張感のある雰囲気になるので、  
紬をふだん着風に着る場合でも手を抜かず、  
きちんとつくったナチュラルメイクに、  
ヘアもしっかり整えるだけで印象がまるで違います。

~~~~~

【その他 注目の特集】

● 「檀れいさんが着る 正倉院宝物写しのきもの」

奈良・東大寺にある正倉院の国宝からインスパイアされて、
きもの職人の方が本誌特集のために新調したきものを紹介。

● 「尾上菊之助夫人・璿子さん 晴れの日のきもの」

尾上菊之助夫人・璿子さんの結納、挙式、お宮参り、披露宴
それぞれの場面で袖を通したきものに込めた思いを伺いました。

● 「節子・クロソフスカ・ド・ローラさん 国際派のきもの暮らし」

「20世紀最後の巨匠」とピカソがたたえた画家バルテュスの
創作のミューズであった妻、節子さんのきもの着こなしを
パリのご自宅で拝見。

【その他の特集】

艶めくきもの、洗練主義 長谷川京子さん／手に伝わる希少な伝統工芸の美 第二回アットウシ
織／知性と情緒を感じさせる秋冬の装い 濃い色の美人セオリー／檀れいさんが着る 正倉院宝
物写しのきもの／祝いのフォーマル きもの歳時記／尾上菊之助夫人・璿子さん 晴れの日のき
もの／いま、この人のきもの姿が見たい！ 斎藤工さん(俳優)・村田晃嗣さん(同志社大学学長)・
山本 隆之さん(バレエダンサー)／築城則子さんが再生させた小倉織 幾多の色彩がひそむ縞
の世界を創出する／榊せい子さんの茶会ときもの 紅葉と炉開きの頃／盛装シーンで誰よりも輝
く 華麗なる帯／節子・クロソフスカ・ド・ローラさん 国際派のきもの暮らし／素敵なコートが一枚
欲しい など

▼ 出版物概要

1. 雑誌名：『きものSalon2014－15秋冬号』
2. 発売日：2014年8月20日
3. 定価：本体1,852円+税

4. 判型: A4変型

▼ 『きものSalon2014-15秋冬号』書籍ページ

<http://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/4418141189/sekaibunkacom-22>

▼ 世界文化社の新刊情報はこちらから

<http://www.sekaibunka.com/>

◆会社概要

会社名 株式会社世界文化社

本社 東京都千代田区九段北 4-2-29

代表者 取締役社長 鈴木美奈子

設立 1946年2月

事業内容 書籍・雑誌の出版

Web サイト <http://www.sekaibunka.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名:株式会社世界文化社

担当者名:湯原・篠崎

TEL:03-3262-5153

Email:media@sekaibunka.co.jp